

令和3年度広島体育学会 大会プログラム

講演会及び研究発表例会

日時：令和3年12月11日（土） 13:00～17:00

場所：広島大学 東千田キャンパス S棟 207 講義室

大会日程

◆ 13:00～13:10 開会挨拶

◆ 13:10～14:30 特別講演

座長：岩田昌太郎（広島大学）

演者①：木村文子（エディオン女子陸上競技部）

演題：世界の舞台を目指して

演者②：尾崎雄祐（広島大学）

演題：トレーニングを信じることと、科学と経験

【休憩 10 分】

◆ 14:40～15:00 令和2年度広島体育学会奨励賞授与式・講演

受賞者：房野真也（広島文化学園大学）

受賞論文：房野真也・磨井祥夫・大塚道太・塩川満久・丸山啓史・森木吾郎・白石智也（2020）サッカーのインサイドキックにおける高低の蹴り分けに関する運動学的研究. 運動とスポーツの科学, 26 (1) : 69-76.

◆ 15:00～15:50 話題提供発表及び一般研究発表①（発表時間 10 分・質疑応答 5 分）

座長：山平芳美（広島市立大学）

《話題提供発表》

1. 浦田悠理子（広島大学大学院人間社会科学研究科）

中学校の体育授業におけるコーディネーショントレーニング導入の有効性についての研究
—運動有能感と運動の楽しさや喜びに着目して—

《一般研究発表》

2. 園中杏汰（広島大学大学院人間社会科学研究科）

アントラージュが陸上競技選手の競技成績と競技意欲に及ぼす影響
—高校時代と大学時代との比較を通して—

※以下、学生優秀発表賞対象

3. 佐々木衆・吉岡慶亮・福永涼太・加藤嵩大・上田毅（広島大学大学院人間社会科学研究科）
サッカーにおけるゴールキーパーのダイビング動作について

【休憩 10 分】

◆ 16:00～16:50 一般研究発表②（発表時間 10 分・質疑応答 5 分）

座長：鬼塚純玲（広島文化学園大学）

4. 宮田雅也（広島大学大学院人間社会科学研究科）
学校体育における感動体験と自己肯定感の関連についての研究
5. 佐々木駿（広島大学大学院人間社会科学研究科）
「ゆるスポーツ」を活用したゴール型ゲームが中学生の運動有能感に及ぼす影響
ーサッカーの授業実践を通してー
6. 濱口和人・下山智大・出口達也（広島大学大学院人間社会科学研究科）
回転ボックスジャンプトレーニングが柔道選手の瞬発力に及ぼす影響

◆ 16:50～17:00 学生優秀発表賞投票・授与式、閉会挨拶